

開 議

○浅野敏明委員長 おはようございます。

これから決算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る2日の本会議において決算特別委員会に付託になりました決算2件及び関連議案1件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付しております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これから各会計決算及び関連議案の概要について説明を求めます。

認第1号 令和元年度長井市歳入歳出決算認定について

○浅野敏明委員長 まず、認第1号の令和元年度長井市歳入歳出決算認定について。

鈴木嗣郎会計管理者。

○鈴木嗣郎会計管理者 おはようございます。

認第1号 令和元年度長井市歳入歳出決算認定についてのうち、私からは、一般会計に係る決算の概要についてご説明申し上げます。

決算書の51ページをお開き願います。歳入でございます。これから申し上げますのは、令和元年度の収入済額でございます。また、増加、減収につきましては、平成30年度との比較で申し上げます。

まず、1款市税は31億7,488万7,422円で、1.7%の減となりました。減少の主な要因は、

1項市民税が4.0%減少したことによるもので、法人分の落ち込みが影響してございます。予算現額に対する収入率は100.5%、調定額に対する収納率は98.5%で、歳入全体に占める構成比率は3.1ポイント減少し、18.0%となりました。なお、不納欠損額につきましては2,830万3,733円、収入未済額は1,985万5,402円でございます。

次に、53ページ、2款地方譲与税は1億6,394万9,016円で、0.6%の増加、3項の森林環境譲与税が新たな税目となっております。

3款利子割交付金は269万7,000円で、48.9%の減、54ページ、4款配当割交付金は760万6,000円で、19.7%の増、5款株式等譲渡所得割交付金は423万3,000円で、25.1%の減、6款地方消費税交付金は5億1,446万9,000円で、6.1%の減少、下のページ、7款自動車取得税交付金は2,310万1,597円で、49.7%の減、新設であります8款環境性能割交付金は580万8,000円で、皆増でございます。

9款地方特例交付金は3,479万7,000円で、126.0%の増加となりました。これは、56ページの1項1目2節子ども・子育て支援臨時交付金の皆増が影響してございます。

10款地方交付税は、ほぼ前年度並みの43億4,208万5,000円で、0.1%の増加でございます。歳入全体に占める構成比率は3.8ポイント減少し、24.6%でございます。

11款交通安全対策特別交付金は392万1,000円で、11.0%の減、12款分担金及び負担金は1億879万7,599円で、14.6%の減少となりました。これは、下のページ、1項1目2節備考欄、児童福祉施設運営費個人徴収金の減少によるものでございます。

13款使用料及び手数料は1億3,985万2,298円で、13.1%の減となりました。これは、58ページ、1項2目1節の備考欄、児童センター使用料の減少によるものでございます。12款、13款

ともに、幼児教育・保育の無償化が影響してございます。

61ページ、14款国庫支出金は23億2,542万7,142円で、49.8%増加しております。これは、62ページの2項国庫補助金が増加したことによるものでございますが、主なものは下のページ、1目の備考欄、地方創生推進交付金、地方創生拠点整備交付金のほか、64ページの2目2節の保育所等整備交付金、3目と4目にございます社会資本整備総合交付金などがございます。なお、歳入全体に占める構成比率は3.0ポイント増加の13.2%でございます。

続いて、67ページの15款県支出金は9億9,283万5,309円で、8.7%の増でございます。68ページの2項県補助金のうち、下のページの2目民生費に係る補助金が増加したことによるものでございます。

また、74ページ、3項委託金では、下のページの4節選挙費委託金が増加しております。歳入全体に占める構成比率は0.3ポイント減少し、5.7%となりました。

79ページ、16款財産収入は2,408万4,459円で、2.4%の減、80ページ、17款寄附金は5億969万687円で、105.2%の増加でございます。これは、1項1目の備考欄、長井市ふるさと応援寄附金が倍増となったことによるものでございます。

18款繰入金は6億9,709万5,230円で、18.2%の減でございます。これは、下のページ、2項基金繰入金のうち、減債基金、公共施設整備基金、地域福祉基金、82ページの財政調整基金からの繰入金が減少したことによるものでございます。

19款繰越金は4億7,710万2,268円で、2.2%の減少でございます。

20款諸収入は3億3,116万9,288円で、10.6%の増加でございます。84ページの備考欄、プレミアム付商品券販売代金収入の皆増などが影響しております。

86ページ、21款市債は37億3,865万1,000円で、65.2%増加しております。主なものといたしましては、下のページ、1項1目の備考欄、庁舎整備事業債、2目2節の児童福祉施設整備事業債、3目1節の基盤整備事業債、4目1節の道路橋梁整備事業債、3節の公園整備事業債、88ページ、6目1節の小学校施設整備事業債、2節の社会教育施設整備事業債でございます。歳入全体に占める構成比率は6.4ポイント増加し、21.2%となりました。

以上、歳入の合計は176億2,225万9,315円となり、15.2%、23億3,144万4,868円増加してございます。

91ページをお開き願います。歳出でございます。増加、減少の主な内容を中心にご説明申し上げます。

なお、これから申し上げますのは、令和元年度の支出済額でございます。また、増加、減少につきましては、平成30年度との比較でございます。

まず、1款議会費は1億7,597万6,940円で、2.6%、466万9,330円減少しております。歳出全体に占める構成比率は0.2ポイント減少し、1.0%でございます。

次に、92ページ、2款総務費は36億3,282万1,137円で、63.8%、14億1,458万7,161円増加しております。このうち1項総務管理費は32億8,248万3,451円で、72.7%、13億8,184万5,016円増加しております。主なものといたしましては、1目が117.4%、9億9,468万3,868円増加しております。これは、98ページの備考欄でございますが、201公共施設整備事業で9億6,870万1,826円増加したことによるものでございます。また、104ページの6目が57.9%、4億665万965円増加しております。これは、下のページの備考欄、003ふるさと納税事業で3億2,599万9,789円増加しております。このほか、109ページの011オリンピック・パラリンピックホス

トタウン事業、114ページの114コミュニティセンター管理運営事業などによる影響でございます。

123ページ、2項徴税費は1億6,369万1,003円で、8.8%増加でございます。

125ページ、3項戸籍住民基本台帳費は1億251万8,939円で、8.4%の減少、127ページ、4項選挙費は6,079万6,925円で、70.2%の増加となりました。128ページの2目、130ページの4目、参議院議員選挙と長井市議会議員選挙に係る経費が皆増となったことなどによるものでございます。2款総務費の歳出全体に占める構成比率は6.1ポイント増加し、21.1%でございます。

次に、135ページ、3款民生費は49億1,597万9,292円で、16.7%、7億297万8,831円増加しております。1項社会福祉費が22億8,955万6,729円で4.4%の増加となったほか、148ページ、2項児童福祉費は22億2,599万5,212円で、34.7%、5億7,288万9,907円増加しております。主なものといたしましては、1目では、155ページの備考欄、031保育所等整備事業の4億5,553万3,000円をはじめ、032保育士人材確保事業から156ページの037新型コロナウイルス感染症対策事業までが皆増となっております。また、下のページの3目では、備考欄、002児童センター管理運営事業のうち、158ページの平野児童センター指定管理料が皆増となっております。

160ページ、3項生活保護費は4億42万7,351円で、9.3%の増加となりました。3款民生費の歳出全体に占める構成比率は0.2ポイント増の28.6%でございます。

次に、163ページ、4款衛生費は10億3,134万5,545円で、2.8%、2,972万8,599円の減となりました。主なものといたしましては、1項保健衛生費が3億4,761万6,727円で、16.2%減少しております。170ページの6目で、緑が丘斎場

改修工事費が皆減となったことが影響しております。

このほか、172ページ、2項清掃費は2億4,186万2,818円で、7.0%の増、174ページの3項病院費は4億4,186万6,000円で、5.1%の増でございます。備考欄、002公立置賜長井病院改修整備事業が皆増となっております。4款衛生費の歳出全体に占める構成比率は1.2ポイント減少し、6.0%となりました。

次に、5款労働費は4,580万8,479円で、前年度とほぼ同額となりました。歳出全体に占める構成比率も0.3%と、同率でございます。

次に、下のページ、6款農林水産業費は7億4,857万2,188円で、4.4%、3,149万9,498円増加しております。1項農業費が7億1,261万8,705円で、3.4%の増でございます。主なものといたしましては、178ページの3目の中で、180ページの備考欄、029産地パワーアップ事業が皆増となったほか、184ページ、6目では、下のページの備考欄、003県営事業負担金が増加しております。

また、188ページの2項林業費は3,595万3,483円で、28.5%増加しております。これは、主に下のページ備考欄の004こぶし荘維持管理事業のうち、解体工事費の皆増などによるものでございます。6款農林水産業費の歳出全体に占める構成比率は0.4ポイント減少し、4.4%となりました。

次に、192ページ、7款商工費は4億9,854万6,820円で、9.8%、4,454万6,855円増加しております。主なものといたしましては、1項商工費、195ページの3目が増加しております。このうち200ページ、備考欄の008地方創生推進交付金事業の増加が影響しております。7款商工費の歳出全体に占める構成比率は0.2ポイント減の2.9%でございます。

次に、202ページ、8款土木費は20億482万6,067円で、3.9%、7,582万144円増加しており

ます。このうち2項道路橋りょう費は9億6,500万8,454円で、2.2%減少、主なものとしたしましては、204ページ、2目の備考欄、003橋梁長寿命化修繕事業が1億1,722万3,180円増加、206ページの005道路除雪事業が2億497万5,493円の減少、208ページ、3目では、003地方道路整備事業が9,166万7,537円減少、下のページの004社会資本整備総合交付金事業が1億6,508万9,801円減少し、210ページの005、こちらの社会資本整備総合交付金事業が2億9,026万1,209円が皆増となっております。

213ページ、4項都市計画費は8億55万6,242円で、24.8%、1億5,883万5,283円の増加となっております。215ページの3目で、216ページの備考欄、004河川緑地整備事業が1億2,679万7,320円増加したことなどによるものでございます。

下のページ、5項住宅費は1億6,425万4,202円で、27.8%の減少でございます。218ページの備考欄、003定住促進住宅管理事業におきまして、定住促進住宅リノベーション工事費が皆減となったことなどが影響しております。8款土木費の歳出全体に占める構成比率は1.4ポイント減少し、11.6%でございます。

次に、220ページ、9款消防費は6億233万1,496円で、38.9%、3億8,318万6,065円の減少となりました。主なものとしたしましては、1項消防費のうち、3目の223ページの備考欄、003消防施設整備事業で、ポンプ庫等新築工事が皆減となっております。このほか、4目で防災ラジオ屋外拡声装置整備事業、こちらが3億4,234万560円皆減となったことなどによるものでございます。9款消防費の歳出全体に占める構成比率は3.2ポイント減少の3.5%でございます。

次に、225ページ、10款教育費は24億4,473万3,310円で、27.7%、5億3,014万4,657円増加しております。このうち1項教育総務費は1億

6,407万2,766円で、8.7%減少、231ページ、2項小学校費は5億9,702万4,869円で、58.8%、2億2,099万7,806円増加しております。主なものとしたしましては、1目のうち、233ページの備考欄、004小学校耐震補強等事業の増加のほか、006長井小学校管理棟建設事業が1億7,332万5,276円増加したことなどによるものでございます。

237ページ、3項中学校費は1億7,950万5,118円で、23.6%減少しております。これは、1目で、238ページの備考欄、003学校施設管理事業で南北中暖房用煙突改修工事が皆減となったことなどによるものでございます。

243ページ、4項社会教育費は12億8,686万8,779円で、41.7%、3億7,868万4,647円増加しております。主なものとしたしましては、246ページ、3目に措置されておりました各地区公民館施設管理事業が皆減となりましたが、6目で、252ページの備考欄、002市民文化会館施設管理事業が長井市民文化会館の耐震等改修工事などにより9億7,405万2,428円増加しております。また、歴史的建造物利活用推進費4億7,448万3,863円は皆減となっております。

255ページ、5項保健体育費は2億1,726万1,778円で、0.7%の増加でございます。10款教育費の歳出全体に占める構成比率は1.3ポイント増の14.2%でございます。

次に、263ページ、11款災害復旧費は、支出がございません。

12款公債費は11億815万2,283円で、1.2%、1,338万8,161円増加しております。歳出全体に占める構成比率は1.0ポイント減少し、6.4%でございます。

次に、264ページ、13款予備費につきましては、支出済額はございませんが、予備費支出及び流用増減が1,521万8,635円ございます。

以上、歳出合計は172億909万3,557円となり、16.2%、23億9,538万1,378円の増加でございます。

す。

最後に、実質収支に関する調書についてご説明を申し上げます。

347ページをお開き願います。左側が一般会計の調書となっております。歳入総額が176億2,225万9,315円、歳出総額が172億909万3,557円、歳入歳出差引額が4億1,316万5,758円、この中に翌年度に繰り越すべき財源といたしまして繰越明許費繰越額、事故繰越し繰越額を合わせまして3,061万5,600円ございますので、実質収支額は3億8,255万158円でございます。

以上が令和元年度長井市一般会計歳入歳出決算の概要でございます。よろしくご審査の上、ご認定賜りますようお願い申し上げます。

○浅野敏明委員長 次に、認第1号の令和元年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算及び令和元年度長井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の2件について。

金子 剛市民課長。

○金子 剛市民課長 おはようございます。

令和元年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の概要を説明いたします。

歳入歳出決算書の12ページをお開きください。歳入合計では、調定額25億9,725万9,093円に対し、収入済額は前年度対比1.9%増の25億5,681万6,451円で、収入率は98.4%、調定額のうち698万1,852円を不納欠損処分し、収入未済額は3,346万790円になりました。

14ページをお開きください。歳出合計では、予算現額24億6,790万9,000円に対し、支出済額は前年度対比1.9%減の23億1,086万2,849円で、予算執行率は93.6%、不用額は1億5,704万6,151円となりました。

歳入合計の収入済額25億5,681万6,451円から歳出合計の支出済額23億1,086万2,849円を差し引いた残額2億4,595万3,602円を翌年度に繰り越しさせていただくものでございます。

それでは、事項別明細書により説明いたしま

すので、決算書の265ページをお開きください。歳入から説明申し上げます。

1款国民健康保険税は、調定額5億3,545万4,573円に対し、収入済額は前年度対比5%減の4億9,516万4,216円となっております。調定額のうち698万1,852円を不納欠損処分し、収入未済額は3,330万8,505円となりました。

266ページをお開きください。2款使用料及び手数料の収入済額は、前年度対比5.1%減の28万1,300円となっております。

267ページをお開きください。3款国庫支出金は、2目社会保障・税番号制度システム整備費補助金42万6,000円が皆増となり、3款合計で44万7,000円となります。

4款県支出金の収入済額は16億5,632万2,000円となり、1項県補助金1目、1節普通交付金は16億2,325万5,000円、268ページになりますが、2節特別交付金、保険者努力支援制度分は1,217万円となりました。

5款財産収入の収入済額は、前年度対比30.8%減の2万5,948円となりました。

269ページをお開きください。6款繰入金の収入済額は前年度対比57.9%増の2億4,105万2,920円となり、1項1目1節保険基盤安定繰入金、保険料軽減分が8,014万2,885円、2節保険基盤安定繰入金、保険者支援分が4,552万9,714円などとなりました。

270ページをお開きください。2項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金として9,713万7,000円が皆増となります。

7款繰越金の収入済額は、前年度対比11.1%減の1億5,506万2,888円となりました。

8款諸収入の収入済額は、846万179円となりました。271ページをお開きください。5目雑入では、国民健康保険団体連合会からの返還金として、551万8,551円が新制度移行に伴い皆増となります。

次に、歳出です。272ページをお開きくださ